

主催：情報処理学会中国支部  
共催：電気設備学会中国支部  
電気学会中国支部  
映像情報メディア学会中国支部  
照明学会中国支部  
電子情報通信学会中国支部

## 2015 年度情報処理学会中国支部報告会特別講演

記

【日 時】 平成 27 年 5 月 22 日（金） 15:30～16:30

【場 所】 広島 YMCA 国際文化センター 本館 407 号室（広島県広島市中区八丁堀 7-11）  
<http://hymca.jp/hall/access/>

【演 題】 「実例をまじえた、M2M への取り組み」

【概 要】

M2M は社会インフラ・産業分野の発展、創出、融合をリードする ICT の核となる技術である。農業、食、医療／ヘルスケア、エネルギー、製造、流通など様々な分野での応用が期待されるが、まだ多くの分野に有効活用出来ているとは言い難い。本講演では、M2M を実現するための各種デバイス、ネットワーク、プラットフォーム、アプリケーションサービスへの取り組みを実例をまじえて紹介し、データ収集からクラウドサーバまでの有効活用を考える。スマートホン・タブレット端末の普及拡大に伴い、Wi-Fi を活用したサービス展開が

【講 師】 山根隆次氏（株式会社コア 関西カンパニー エンベデッドシステム部）

【定 員】 40 名

【参加料】 無料

【事前の参加申込】 不要

【問い合わせ先】 情報処理学会中国支部事務局 高橋 健一

Tel: 0857-31-5811

Email: takahashi@ike.tottori-u.ac.jp